

	BBP 400	BBP1000	BBP2000
Technical Data			
対象頭数			
最大処理対象頭数(搾乳牛)	280 頭程度	700 頭程度	1400 頭程度
総排泄量(70kg/頭換算)	28m ³ /日	70m ³ /日	140m ³ /日
生産能力			
最大敷料生産量	10m ³ /日	24m ³ /日	48m ³ /日
完成敷料含水率(MC)	~60%	~58%	
セパレーター			
型式	PSS3.2-520BRU	PSS3.2-780BRU	PSS3.3-780GB
分離固形物含水率(MC)		62~64%	
分解調整ドラム			
ドラム容量	7 m ³	25m ³	
滞留時間(※投入量による)		8~24 時間/日	
処理温度		60~75℃	
動力(供給電圧:3x400V/50Hz)			
システム最大必要動力	26kW	38kW	45kW
投入オーガー	0.75kW	1.1kW	
セパレーター	4.0kW	4.0kW	11kW
ドラム駆動	1.1kW x 2	1.5kW x 4	
ベンチレーター		0.12kW	
攪拌/スラリーミキサー(外部)		例 7.5kW(参考)	
汲上/スラリーポンプ(外部)		例 5.5kW(参考)	
堆積コンベア(外部/オプション)		1.5kW	
メンテナスクリーン・ファン・パイプレーター他		~1.0kW	
外形寸法・重量			
外形寸法(全長×全幅×全高)	6,100 x 2,440 x 2,590 mm	12,200 x 2,440 x 5,180 mm	
コンテナ規格	ISO 20"	ISO 20"(上段:固液分離)/ISO 40"(下段:発酵調整ドラム)	
ユニット重量	約 7.2t	約 18t	

※最大処理対象頭数は、目安です。スラリーの性状により変動します。
※上記のデータは、予告なく変更されることがあります。
尚、本製品は、牛体の各種病気の防止を保障するものではありません。

BAUER バウアーのスラリー利用関連製品



LEE/LEC シリーズ マグナム型ポンプ ESPH/CSPH シリーズ マグナム水中ポンプ HD/Helixシリーズ ローターポンプ MTX/MEX シリーズ 型スラリーミキサー MSXH シリーズ 水中スラリーミキサー PRESSTAR シリーズ 固液分離機 Slurry Tanker シリーズ スラリータンカー

信頼ある販売店



緑産株式会社 www.ryokusan.co.jp
 本社 / 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3334
 TEL 042(762)1021 FAX 042(762)1531
 email: sales@ryokusan.co.jp
 支社 / 〒067-0026 北海道江別市豊幌花園町1番地の2
 TEL 011(381)6711 FAX 011(381)6722
 email: ebetsu@ryokusan.co.jp

北海道営業所 / 〒099-1583 北海道北見市北上785番地5 TEL 0157(66)7122
 十勝営業所 / 〒080-2459 北海道帯広市西19条北2丁目4-25 TEL 0155(38)2756
 東北営業所 / 〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳12地割16番1 TEL 019(681)3577
 北関東営業所 / 〒329-2742 栃木県那須塩原市東赤田389番地28 TEL 0287(47)7066
 九州営業所 / 〒862-0950 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目45-18 TEL 096(381)7537

※本カタログの写真・仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。 AGM©1000 Nov. 24



衛生的・低コストな敷料を製造

BAUER Bedding Processor

BBP敷料プロセッサ



BBP

パワー・ベッディング・プロセッサ

敷料プロセッサBBPは、牛スラリーから良質な敷料を製造するコンテナユニットです。

同シリーズは、スラリー利用における長年の実績と確かな技術を有する

BAUER-FAN社が、2005年他に先駆けて開発、

現在では世界各国で約200基以上の稼働実績を持ちます。

BBP製敷料は、高性能固液分離機『プレスター』による水分調整と、

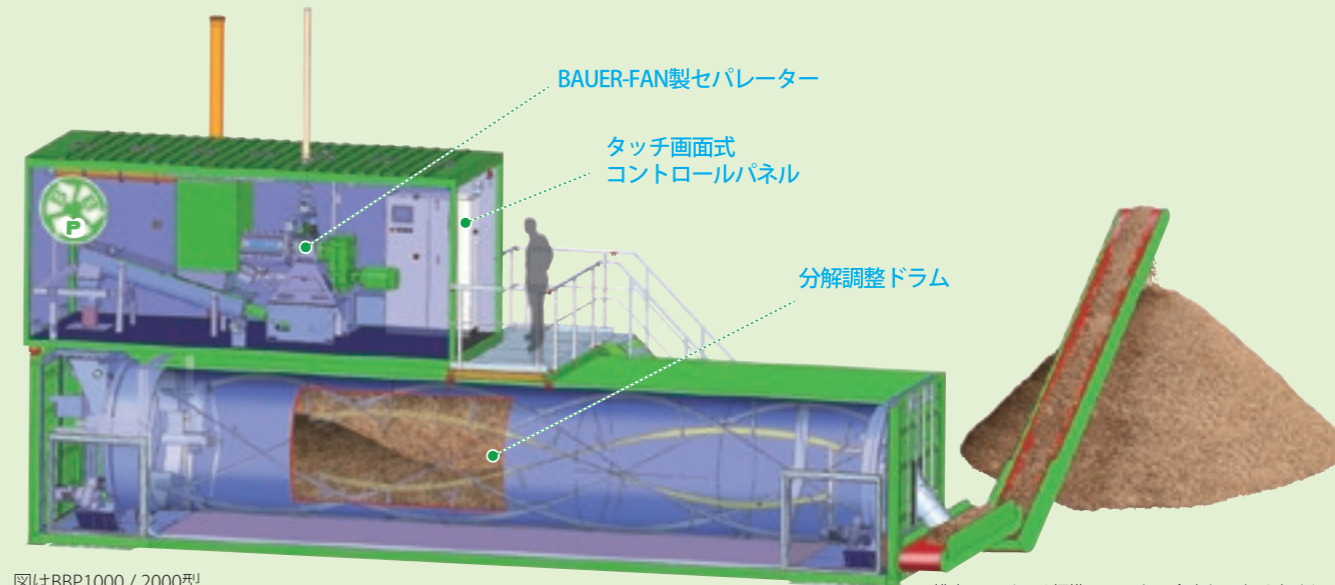
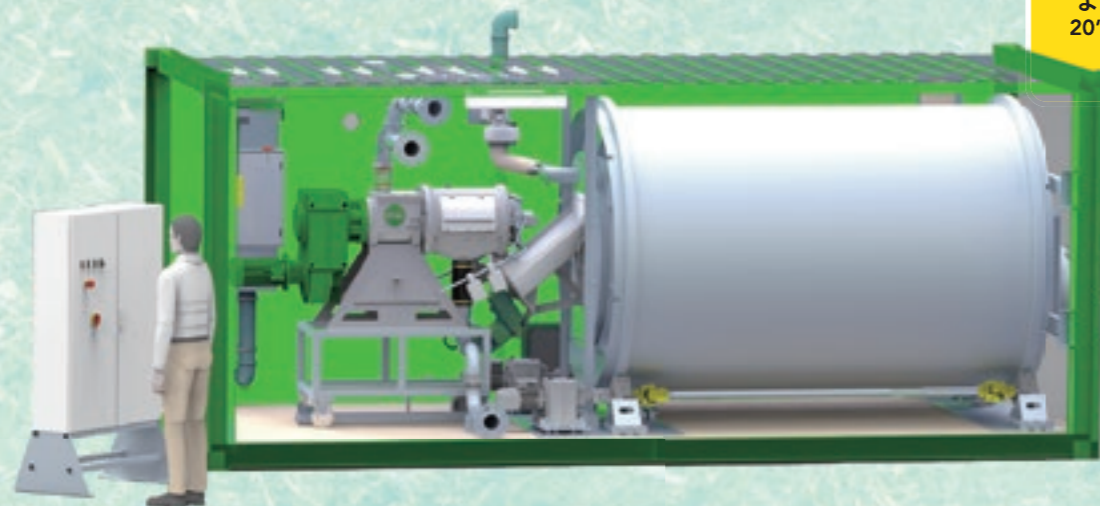
好気性分解熱による病原性微生物の不活性化処理を経て作られています。

優れたクッション性と吸水性、衛生度の高さ等 良質な敷料の条件を備えています。

自動運転により約1日で敷料が完成、極めて短期間かつ省力的に良質な敷料を得ることができます。



BBP400
よりコンパクトな
20"コンテナモデル



図はBBP1000 / 2000型

BBP敷料製造の流れ



スラリーピットから原料スラリーをBBPへ自動投入。BBPのコントロールシステムによりユニット外部のスラリーミキサー、汲上ポンプ、排出コンベア等も連携可能。

超高性能のBAUER-FANセパレーターで含水率62~64%の固形材料を作り出し分解調整ドラムに送ります。

ドラム内で空気と連続的に接触させ好気性微生物の分解熱により60~75℃に昇温、8~24時間の高温域分解で病原性微生物は99%以上不活性化します。

投入からおおよそ24時間で敷料として適切な状態(含水率58%程度)に調整し排出します。*400型は約60%
排出後、即敷料として利用可能。

BBPのメリット

安全性と牛の健康

敷料に発生する大腸菌群、腸球菌、連鎖球菌、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、肺炎桿菌等病原性微生物の多くは、60℃以上で1時間以上加熱するとほぼ死滅または不活性化することが解明されています。BBP敷料は、好気性分解熱を利用した分解調整ドラムで60~75℃の状態ですら8~24時間加熱、病原性微生物を不活性化処理されており、その後の増殖もオガ粉等他の敷料に比べ少ない検査結果が出ています。また、敷料としての品質も優れており、乳房炎や蹄病の発生を低減、清潔な牛体を保持し、健康を促進し乳量の増加にも寄与します。

敷料コストの削減

牛スラリーを敷料利用することで、敷料の購入費用を削減することができ、かつ全自動制御のため敷料製造の人的作業も最小化できます。

省スペース・簡単設置

固液分離・昇温処理・コントロールの機能がコンパクトなコンテナにユニット化されているので、省スペースかつ設置も容易。従来の戻し堆肥製造に必要な堆肥舎、繰り返し作業等も不要になります。



BAUER-FANの信頼の技術

1930年創業以来スラリー関連機器をつくり続け高い信頼を寄せられているBAUER社。世界最高レベルと評されるBAUER-FAN製セパレーターは開発より40年以上の実績を誇り世界各国で愛用されています。

高性能セパレーター

大型ギアードモーターを搭載したBBP専用型『プレスター』。牛スラリーから1mm以上の繊維を分離、含水率を62~64%に調整し好気性微生物による分解が起こしやすい状態にします。スラリー吐出防止のリミットスイッチ、空運転防止用圧力監視センサーも装備。

コントロールパネル

各装置(外部スラリーミキサー、外部スラリーポンプ、セパレーター、投入オーガー、ドラム、換気、外部排出コンベア)をオートもしくはマニュアルで制御。ドラム内温度・湿度等、各種データをセンサーで検知しモニターに表示、エラー発生時は自動停止します。PLCによるインバーター制御で消費電力を軽減しています。画面はグラフィックベースで、操作・状況確認も簡単です。



ステンレス製ドラム ベンチレーターによる昇温

ドラム駆動にフリクションホイールドライブを採用。ドラム内面のリブにより最適な攪拌・分解を行います。ドラムの入り口側に設置されたベンチレーターは、新鮮な空気を出口側から内部に引き込むことで、好気性の分解過程で必要とされる酸素を供給、同時に水蒸気となった水分を排出します。微生物による分解熱を利用するので外部熱源は必要ありません。



少頭数からでも対応

規模・頭数に合わせた3モデル(400型/1000型/2000型)を用意。インターバル運転により、対象頭数の変化、少頭数での運用にも柔軟に対応可能。

寒冷地での運転に適合

コンテナ内面には、発泡性樹脂、ドラムには保温ジャケット加工を施してあり寒冷地での運転にも適合しています。